

# 概算保険料申告書(様式第6号)

記入例

管轄の労働基準監督署へ提出

様式第6号(第24条、第25条、第33条関係)(甲)(1)  
労働保険 概算・増加概算・確定保険料 申告書  
石綿健康被害救済法 一般拠出金

標準字体 0123456789  
令和3年 4月 16日  
あて先 〒102-8307  
千代田区九段南1-2-1  
九段第3合同庁舎12階

提出用

種別 32700  
修正項目番号  
業種区分  
労働保険 業種区分  
13101304711-000  
①労働区分  
②増加年月日(元号・令和は9)  
③事業停止年月日(元号・令和は9)  
④常時雇用労働者数  
⑤雇用保険特別区数  
⑥事業停止等理由  
⑦労働区分  
⑧業種区分

区分	⑤ 保険料・一般拠出金算定基礎額	⑥ 保険料率	⑦ 概算・増加概算保険料額
労働保険料	34095	3	380205
労働保険料	34095	3	102285
雇用保険料	30880	9	277920
一般拠出金			

⑧ 申告済概算保険料額 60000120700011  
⑨ 申告済概算保険料額

⑩ 各期別納付額  
第1期 380,205  
第2期 380,205  
第3期

⑪ 加入している労働保険  
労働保険 特掲事業 該当する  
所在地 東京都千代田区霞が関1-X-X  
事業名称 株式会社カスミ商店  
代表取締役 千代田カスミ

⑫ 加入している労働保険  
労働保険 雇用保険 特掲事業 該当する  
加入している労働保険の両保険に加入しているときは(イ)と(ロ)を、労働保険のみに入れているときは(イ)を、雇用保険のみに入れているときは(ロ)を○で囲みます。

⑬ 領収済通知書 (労働保険) (国庫金)  
取扱行名 取扱行番号 0847 労働保険特別会費 6118 令和03年度  
都道府県 管轄 業種区分 技番号 30840  
13101304711-000  
納付の目的 令和3年 1期  
千代田区霞が関1-X-X  
株式会社カスミ商店  
代表取締役 千代田カスミ

① 概算・増加概算保険料額  
② 保険料率を乗じて得た額を記入します。(その額に1円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額となります。なお、(ロ)及び(ホ)に記入した場合はその合計額を、(ロ)又は(ホ)のどちらか一方に記入した場合はその額を(イ)に記入します。

② 各期の納付額を記入します。なお各期別納付額は次のようにして算出します。  
概算保険料額(⑧欄の(イ)の額)を⑩の納付回数で除し、その額に1円又は2円の端数があるときは、その端数を1期に加算して⑫欄の(イ)の概算保険料額の1期分欄に記入し、端数のなくなった額(2期分、3期分(納付回数が2回の場合は2期のみ)を⑫欄の(ロ)のそれぞれに記入します。

③ 加入している労働保険  
労働保険と雇用保険の両保険に加入しているときは(イ)と(ロ)を、労働保険のみに入れているときは(イ)を、雇用保険のみに入れているときは(ロ)を○で囲みます。

④ 延納の申請  
納付すべき概算保険料が40万円(労働保険又は雇用保険に係る保険関係のみ成立している事業にあつては20万円)以上で、延納を希望する場合には、保険料の納付回数を記入します。  
延納の方法は、保険関係成立の日が4月1日から5月31日までのときは3回、6月1日から9月30日までのときは2回となり、10月1日以降のときは延納は認められません。なお、延納する場合、2期、3期の額に1円又は2円の端数があるときはその額を最初の期に合算します。

※建設業、農林水産業等の一部については、記入方法が異なりますのでご相談ください。